

遺伝に就いて (一)

上村病院長 上村正子

此の事について簡単に解り易く金般的に述べるといふ事は非常にむずかしい事であるので、多少とも参考になる様な事柄に就いてだけ述べる事にしたい。

(一) 遺伝の意義

普通遺伝と云いますと「子供が親に似る事」と申しますが、もつと学問的に云えば、唯表面的の性質だけでなく、生物の性質を現わす遺傳質が、親から子に傳わる事を云うのであり、まして、そして動物も人間もすべて生物の遺傳は「メンデルの法則」に従うものであります。

(1) 優性の法則

元來遺傳質と云うものは二つ宛、對をなして居るもので、白に對して赤、大に對して小、長に對して短、有に對して無と云う様なものであります。



村民運動会応援風景

今異つた二つの品種の間に交配を行いますと、第一代目には全部一方の親の性質のみ現われます。

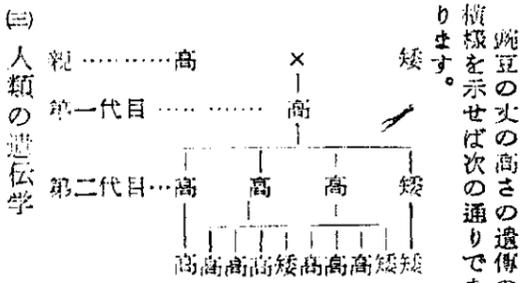
これを「メンデルの第一法則」とし、優性の法則と云い、第一代目に現われた方の性質を優性と云い、潜伏した方の性質を劣性と云います。

(2) 分離の法則

次に第一目同志の間に交配を行ひ、第二目同種をつくつてみますと、優性質のものゝ、第一代目に潜伏していた劣性質のものが分離して現われてきます。しかし必ず一定した割合に分離して現われ、その比は優性と劣性が三對一の割合に現われる。

(3) 単位性独立の法則

第二目目の劣性種同志の間に交配を行つて出来た第三代目について見ますと全部劣性種を得た。尚その子孫は代々劣性を示す所から見て、この比を「メンデル比」と云います。



は劣性に關し純粋である。即ち純劣性種であります。ところが第二代目の優性種の中に自花受精を行つるとそこに出来た第三代目には純優性種のものゝ、優性劣性の比が三對一に分れて二度二代目と同様の分離比を現わすの純優性種と云はれるものゝ二種が出来た。

云いかえれば第二代目種は二十五%の純優性種と五十%の純劣性種から成るものであります。

この中に不純優性種は第二代目以後に於いても劣性質は分離して行き、決して融合するものではない。

之をメンデル第三法則として「單位獨立の法則」と呼びます。

豌豆の丈の高さの遺傳の横線を示せば次の通りであります。

(四) 遺伝する疾病について

人類についても先に述べた通り、動物と同様メンデルの法則に従つて遺傳する事は間違いないのです。人類では自由に結婚を行つたか、實驗的研究を行つたか、實験的研究を行つたか、人の産む子の数が少く、更に子を産み終る迄に普通一人子を産むのみであり、更に子を産み終る迄に目的とする遺傳質のある者を隨意に結婚させる事は道徳上不可能な事等であります。

それで人類の遺傳研究にはある目的とする遺傳質を有する家族又は、家系について現在過去に存した成員を調べ、統計的研究をするのであります。又一個人の有する遺傳質は其の両親から遺傳するものではなく、遠い祖先から両親に至るまでの全祖先の遺傳質を包含するもので、その割合は、理論上から見ると、二分の一は両親から、四分の一は祖父母から、八分の一は曾祖父からと之に準じて、一代さかのぼる毎に其の半分を減する割合となるので、吾々の有する遺傳質は其た複雑なものである事がわかります。

表彰さる

縣社会福祉協議会では、この秋共同募金に功勞があつた個人、團體を表彰したが、本郡から個人で役場の上原隆平氏、團體で連合婦人會が表彰された。

色盲
血友病
先天性夜盲
近視眼
先天眼瞼症
パセドー氏病
脂肪性肥満症
若禿
精神病のうち遺傳するもの(精神分裂症、精神薄弱、躁鬱病、變質病、癲癇性精神病、老若性痴呆症)
低能(白痴、痴愚、魯鈍) 畸型のうち遺傳するもの(短指、六本指、割れ足指曲り、一寸法師、大男白子、部白子、蒙古斑分三口口、双生兒)

(五) 天才と遺傳

低能が遺傳する様に才能とか、天才とか云うものにも確かに獨立した遺傳質のある事は疑いないが、その遺傳方式については現在の處まで判明していません。(以下次号)

これからの家畜管理

◇先ず充分の栄養を与える◇

◇ことが肝要◇

天高く馬肥ゆる秋といわれる通り、家畜も酷暑より解放されて年間を通じて一番環境の良い時期となつたが、丁度この時はあらゆる農産物が収穫されるので、ややともすると多忙のあまり家畜の手入れを怠つたり、また畑作物等の副産物である糞類等を飼料価値高いとばかりに多量に與え、最も多い消化器病、特に膨張症、食滞等の病氣を引起し思わぬ損失を受けることがあるので、これからの家畜飼養管理について簡単に述べ参考にしてほしい。

先ず家畜の管理上特に考えなければならぬ点として、畜舎の環境条件、家畜の種類別による飼料設計及給與状態、環境衛生等であつて結論から見れば即ち、自分で飼つて居る家畜に就いて經營的に診断分析して始めて改善が出来る、完全の管理がなされるものであると考へられる。

て来るわけになる。

その他畜舎について考へる事は冬期間の運動不足を補う方法として出来る限り廣さを與えることで、これは中家畜以下の畜舎であれば少しの間代をかければ出来るはずである。亦大中小家畜の場合は秋充分に運動させ冬期に起る障害を未然に防ぎ得る。



たばこの火つけ (来賓レースなかなかつきません)

自給を図つて居る農家が不足なく、大部分はその都度確保している状態、これは家畜は何時片寄つたエサを喰つていなければならぬ。今後は出来るだけ飼料設計を樹てるようにつとめ、常にエサの内容は数多く與えることが肝要である。

これからのエサの與え方としては秋の穫入れで自給飼料のものが豊富であるため、冬に向いエサの不足する時期が来ることを考へ、サイロ等を利用して越冬飼料に振向けるよう考へる。サイロ、チとして貯蔵すれば家畜に必要なビタミンを冬期でも常に與えられ、と云う特点がある。

サイロの積込みは出来るだけ晴天の日を選び雑菌の侵入を防ぐこと、重石を多く上げる、亦最近コンクリートサイロを築造せずビニールを利用する方法もあるが、何れも良質のサイロを築き、積込材料は甘藷、残桑、玉蜀黍、又豚、鶏には諸糠サイロと云つて甘藷七、米ぬか三の割合で積込んでも最も適する。然も今後は小さいサイロを三つ程度作り材料別に積込み給與の際に混合して與へるよう改善する。サイロに給與に當つては仔畜、妊畜に與える場合注意を要する。これは下痢を起したり流産する原因となるからである。與える場合は過食せしめることのないようにする。

加藤完治先生講演會

農業の父として、また内原訓練所長として知られた加藤完治先生が、来る十一月十日來村され、開拓地の視察を行うと共に、同日午後一時より田澤小學校において「日本農業と農民教育」と題し講演会を行う。

然に防ぎ事が大切である。次に畜産經營に於て採算の良否を左右すると云われて大きな使命を持つ飼料の問題であるが、重要な事がわかつて居つてまだ、家畜に必要な年間需要計画、これに伴う畑地の高度利用、飼料専用圃の設置等による

これからのエサの與え方としては秋の穫入れで自給飼料のものが豊富であるため、冬に向いエサの不足する時期が来ることを考へ、サイロ等を利用して越冬飼料に振向けるよう考へる。サイロ、チとして貯蔵すれば家畜に必要なビタミンを冬期でも常に與えられ、と云う特点がある。

これからのエサの與え方としては秋の穫入れで自給飼料のものが豊富であるため、冬に向いエサの不足する時期が来ることを考へ、サイロ等を利用して越冬飼料に振向けるよう考へる。サイロ、チとして貯蔵すれば家畜に必要なビタミンを冬期でも常に與えられ、と云う特点がある。

加藤完治先生講演會

農業の父として、また内原訓練所長として知られた加藤完治先生が、来る十一月十日來村され、開拓地の視察を行うと共に、同日午後一時より田澤小學校において「日本農業と農民教育」と題し講演会を行う。